

機動戦士ミストラル

杉やん

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

SEEDの球的ポジションのミストラルの魔改造ものでヘリオポリス崩壊回避をするものやアルテミス要塞陥落回避もの

目次

ミストラル出動（ヘリオポリス編）

1

アルテミス編

4

ミストラル出動（ヘリオポリス編）

某所の球最強ものからインスピレーションして、CE世界の球ボジのミストラルで逝ってみようかと思えます。

「こちら、オーブヘリオポリスコロニーの管制室です。接近中のザフト艦！貴艦は我が国との条約に違反してます。速やかに停船して指示に従ってください。」

「繰り返します。速やかに停船してください。」

しかしながらこちらの通信が届いてないかのように二隻のザフト艦はヘリオポリスに近付いて来ている。

「ザフトめ舐めてくれる。仕方ないD型を出して迎撃準備をしろ。あちらが撃ってくるまで待て、こっち防御はやすやすと抜けん。それとコロニー内戦闘を考慮しP型の準備と市民のシェルターへ避難を通達するんだ。」「了解しました。さあていつちよやつたるか。こっちは見かけは旧式のミストラルだけどナチュラルとコーデイナーターが手を取り合ってアップデートしたデフェンサーミストラルだ。ザフトの木偶人形の弾なんかこっちの装甲には毛ほど効かないんだよ。驚く奴らの顔が目に浮かぶぜ」

二隻のザフト艦から数機のジンが出撃して、ヘリオポリス側からも10数機の艦船の

対ビーム用の電磁シールド等を装備したD型ミストラルが出撃した。

「ナチュラルがいくら出てこようと的だけ、え？効いてないのか？」

ジンの攻撃を弾きながらレーザを発射したミストラルに驚いたジンは回避できずに攻撃を喰らいやられ、他のジンも虚をつかれ連合から来たメビウスゼロを含めた部隊あつて各個複数に追われ撃退され、クルーゼが出撃する前に対ビーム電磁シールド装備のミストラルD型に群がられザフト艦二隻が拿捕されたのでした。陽動中に潜入しようとしたシャトルもコロニー外延配備のミストラルに拿捕され、コロニー内で騒ぎ起こした連中はミストラルP型やヘリオポリスに移住してきたコーディネーターを含むコロニー警備隊に沈黙させられました。こうしてヘリオポリスは守られ、襲撃される原因になった連合のMSと戦艦はヘリオポリスから退去させられ、拿捕されたザフト艦とザフト兵はオーブ本国通してプラントに抗議共に返還されることになった。

今回の件で有用性が認められたミストラルは本国でも地上用に量産改修され海に囲まれた立地条件から特に水中戦に長けたバリエーション機ミストラルW型が多く量産されさらに空からの脅威に対抗する為のものも開発されるようになったのでした。

崩壊することがなくなったヘリオポリスでは市民達がいつも通りの日常に戻り、本来は巻き込まれる少年少女達も普段通りの生活を謳歌している。しかし連合とプラントの争いはまだまだ混迷を極めている。ヘリオポリスを守る為ミストラルはこれからも

戦い続けるだろう。

アルテミス編

エンデイミオンクレーターでのサイクロプス使用に至る敗戦の結果、ムウ・ガ・フラガがサイクロプス使用の隠蔽のプロパガンダでエンデイミオンの鷹と宣伝されたのと同じく生き残ったジェラードは左遷同様に戦略的拠点として重要でないアルテミスに司令官として赴任した。戦略的拠点として重要でないことを利用しとりあえずザフトのMSに対抗するための兵器の開発に着手した。ユーラシア独自の仕様としてアルテミスの防御の要となる光波防御帯アルテミスの傘をMSの防御兵装にすることを決め、アルテミスの傘が内側から攻撃できないのを鑑みMS用として内側から攻撃できるように改良しまずはドレイク級の四つのミサイルランチャーや艦首下の機関砲を撤去しそこに光波防御帯発生装置を取り付けまた艦橋後部にも同じく光波防御帯発生装置を取り付け艦全体を覆えるようにしたもの試作し運用に問題ないかチェックしそこからまずコンテナとなるBパーツが大容量バッテリーとして運用できるミストラルにMSのバックパックに着ける光波防御帯発生装置（モノフェーズ光波防御シールドアルミューレ・リユミエール）の試作機を取り付け運用チェック良好なので鹵獲したジンの背面ブースターを取り外し改良した試作機を取り付けテストした結果MSでは十分な

電力を確保できなく短時間しか運用できないのでBパーツにより多くの電力を確保可能なミストラルにアルミューレ・リュミエールを主装備としたハイペリオン・ミストラルを主要MAとしてアルテミスの防衛ように配備するように決めた。武装としてはミストラル本体の機関砲を実弾とどうサイズのパワーセルと併用した実弾ビーム混合砲にし、アルミューレ・リュミエール発生装置にもパワーセルを採用したビーム砲を付け火力を向上、機動性に関しても本体のストラスター以外にBパーツにメビウスのフレキシブルストラスターを付け従来を上回る機動性を確保した。またドレイク級護衛艦も外したミサイルランチャーを戻しランチャー外縁にアルミューレ・リュミエール発生装置を付け機関砲もミストラル同様実弾ビーム混合機関砲に改良し火力と防御力のバランスを取り、アルテミス要塞もモノフェーズ光波防衛シールドアルミューレ・リュミエール発生装置に光波防衛帯アルテミスの傘の発生装置を変え物資補給等以外で傘を開き放しにできるようにした。その為アークエンジェルが来たときも十分な防衛戦力がありMSも必要ないのでアークエンジェルの補給と避難民の受け入れをさっさと行いアークエンジェルにはアルミューレ・リュミエール発生装置付きのドレイク級護衛艦とハイペリオン・ミストラルを護衛に着けアルテミス要塞管轄宙域から離脱して貰った。その際ガモフの艦載機のGも来たけどさしたる被害も無く撃退に成功した。また空間認識能力があるというジェラードがテストがてらにミサイルランチャーをガンバレル

擬きに改修したドレイク級護衛艦で参戦したという。その後情報を得たザフトやその他の勢力から襲撃を受けたがその都度撃退しユーラシアの宇宙の拠点として重要になっていった。